



JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

2023年8月13日

報道関係各位

公益財団法人 日本自転車競技連盟
事務局

2023 UCI 世界選手権 DAY-10 大会結果

公益財団法人日本自転車競技連盟（以下、JCF）は、2023年8月3日から13日に開催されている『UCI 自転車世界選手権大会』イギリス・グラスゴー大会 DAY-10（8月12日）の成績を発表致します。

【DAY-10 : 8/12 (土)】

■パラサイクリング・ロード

男子C2ロードレース、男子C3ロードレース、女子C3ロードレース

写真



(MC3 藤田征樹)



(MC2 川本翔大)



(WC3 杉浦佳子 表彰台)

リザルト

【女子C3ロードレース】62.4km (15.6km x 4周)

1位	WANG Xiaomei (中国)	1:54:15	+0
2位	杉浦佳子 (日本)	1:54:15	+0
3位	GRECO Paige (オーストラリア)	1:54:15	+0

距離 62.4km、天候は曇り、気温 19℃。杉浦を含めた5名で迎えた最終局面。そこから僅かに3名の選手が抜け出してゴールスプリント勝負となり、杉浦は1位と同タイムながら僅差の2位となり、銀メダル獲得となりました。杉浦はこの大会、トラック種目と合わせて4つ目のメダル獲得となりました。

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER



競輪の補助事業



JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

【男子C3ロードレース】62.4km (15.6km x 4周)

1位	GRAHAM Finlay (イギリス)	1:32:59	+0
2位	PEYROTON DARTET Thomas (フランス)	1:33:01	+2
3位	WATSON Benjamin (イギリス)	1:33:14	+15
17位	藤田征樹 (日本)	1:43:02	+10:03

藤田は、バイクトラブルを抱えたままの走行となってしまう、無念の17位という結果で大会を終えました。

【藤田選手のコメント】

「2周目に入ったところで路面のギャップでサドルが大きく下がってしまいました。両足義足でサドルが下がると致命的に踏めなくなるので、横風が強い中ペースアップに対応できずメイン集団から脱落してしまいました。トラックに出られなかった私にとってロードレースは非常に重要で、どうにかしたかったのですが、今日の風の強い状況ではどうしようもありませんでした。たくさんのご声援、サポートに報いることが出来ませんでした。自分のコンディションは良く、これから！というタイミングだったので無念でなりません。」

【男子C2ロードレース】62.4km (15.6km x 4周)

1位	LEAUTE Alexandre (フランス)	1:34:38	+0
2位	HICKS Darren (オーストリア)	1:34:40	+2
3位	VROMANT Ewoud (ベルギー)	1:35:23	+45
17位	川本翔大 (日本)	1:46:00	+11:22

川本は1周回目から12番手争いの第3グループでレースを進める展開となり、最後は13位争いのグループでフィニッシュして、全体の17位でレースを終えました。

【川本選手のコメント】

「今日の順位としては、すごく悔しいです。終わってみて感じることは、まだまだロードレースに慣れてないと思いました。ロードでもっと良い順位狙えるように、さらに努力をしたいと思います。」

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER





JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

■ロードレース

男子U23ロードレース

写真



(男子U23 留目夕陽)



(男子U23 留目夕陽)



(男子U23 留目夕陽)

リザルト

【男子U23ロードレース】168.4km

1位	LAURANCE Axel (フランス)	4:04:58	+0
2位	MORGADO Antonio (ポルトガル)	4:05:00	+2
3位	SVRČEK Martin (スロバキア)	4:05:00	+2
36位	留目夕陽 (日本)	4:09:52	+4:54

距離168.4km、気温16度、小雨模様の中、176名が出走。留目は中盤まで20番手集団でレースを進めるも、終盤に向けて集団が分裂する際に取り残されてしまいましたが、最終全体の36位でフィニッシュ。貴重なUCIポイントを獲得してくれました。

【留目選手のコメント】

「UCIポイント圏内に入れたので、ひとつ目標はクリアできました。タイムトライアルで悔しい思いをしたので、また去年のロードでも悔しい思いをしたので、しっかり調整して臨みました。幸い、トラブルなしで走り切ることができて、無事UCIポイントを獲得できて良かったです。」

【中根コーチのコメント】

「天気が悪くてレースが荒れると思いましたが、有力国は最大人数でのフル参戦も多かった中で、留目選手は1人でここまでやってくれたのは非常に素晴らしいことで、むしろ我々が留目選手をもっとサポートしてあげられる環境をつくるべきでした。とにかく、今回結果は素晴らしかったです。」

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER



競輪の補助事業



JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

■ BMXレーシング

男子ジュニア（1回戦）、女子U23（1回戦）、男子エリート（1回戦）、女子エリート（1回戦）

写真



（女子エリート 畠山紗英）



（女子エリート 畠山紗英）



（女子 U23 藪田寿衣）



（男子エリート 中井飛馬）



（男子エリート 中井飛馬）

リザルト

【男子ジュニア（1回戦）】

1位	PARADELLAS QUEIROZ CARNEIRO GUYLHE (ブラジル)	35.772	
2位	CADE Cedric (アメリカ)	35.899	+0.127
3位	CIDLINSKY Jakub (チェコ)	36.294	+0.522
5位	木内彪凱 (日本)	36.921	+1.149

1位	CAPELLO Federico (アルゼンチン)	34.780	
2位	JOLLY Joshua (オーストリア)	34.836	+0.056
3位	EMMEL Alexandre (スイス)	35.226	+0.446
5位	北川晃久 (日本)	37.469	+2.689

【男子ジュニア（2回戦）】

1位	VELASQUEZ CARMONA Juan (コロンビア)	35.494	
2位	WILLIAMS James Cutter (アメリカ)	35.558	+0.064
3位	GROPPO Albert (イタリア)	36.248	+0.754
5位	木内彪凱 (日本)	36.943	+1.449

男子ジュニア、日本から木内と北川の2名が参戦。1回戦はともに5位で、敗者復活戦にまわることになりました。上位2名が勝ち上がる敗者復活戦でも4位となった北川は、ここで敗退が決まりました。木内は敗者復活戦1位で2回戦に進出しましたが、このレース5位となり、2回戦敗退となりました。

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER





JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

【男子U23（1回戦）】

1位	RUSSELL Callum（イギリス）	34.226	
2位	PIPERS Casper（オランダ）	34.261	+0.035
3位	GILSTON Matthew（イギリス）	34.620	+0.394
5位	増田優一（日本）	35.726	+1.500

男子 U23、日本から増田が参戦。1 回戦で 5 位となり、敗者復活戦にまわることになりました。上位 2 名が勝ち上がる敗者復活戦でも 4 位となった増田は、ここで敗退が決まりました。

【女子U23（1回戦）】

1位	HAPKA Zoe（フランス）	40.469	
2位	GOMMERS Aiko（ベルギー）	40.773	+0.304
3位	KANE Carly（アメリカ）	41.179	+0.710
5位	藪田寿衣（日本）	1:16.343	+35.874

女子 U23、日本から藪田が参戦。1 回戦で 5 位となり、敗者復活戦にまわることになりました。上位 2 名が勝ち上がる敗者復活戦で 2 位を確保した藪田は、明日の準々決勝に進出となりました。

【男子エリート（1回戦）】

1位	ANDRE Sylvain（フランス）	33.290	
2位	RAMIREZ VALENCIA Juan Camilo（コロンビア）	35.489	+2.199
3位	GARGAGLIA Giacomo（イタリア）	37.633	+4.343
5位	中井飛馬（日本）	DNF	

【男子エリート（2回戦）】

1位	DAUDET Joris（フランス）	32.947	
2位	BUTTI Cedric（スイス）	33.413	+0.466
3位	MAYET Romain（フランス）	34.070	+1.123
5位	中井飛馬（日本）	34.574	+1.627

男子エリート、日本から中井が参戦。1 回戦で 5 位となり、敗者復活戦にまわることになりました。敗者復活戦で 2 位を確保した中井でしたが、続く 2 回戦では準々決勝進出に必要な 4 位以内に僅かに届かずここで敗退となりました。

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER





JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

【女子エリート（1回戦）】

1位	SMULDERS Laura (オランダ)	36.472	
2位	REYNOLDS Lauren (オーストリア)	37.492	+1.020
3位	BURFORD Thalya (スイス)	37.807	+1.335
6位	丹野夏波 (日本)	40.271	+3.799

1位	SHRIEVER Bethany (イギリス)	36.565	
2位	SAKAKIBARA Saya (オーストリア)	36.993	+0.428
3位	AEBERHARD Nadine (スイス)	37.448	+0.883
5位	畠山紗英 (日本)	38.795	+2.230

女子エリート、日本からは畠山と丹野の2名が参戦。1回戦をともに落して敗者復活戦にまわることになりました。上位2名が勝ち上がる敗者復活戦では、丹野は4位とここで敗退が決まりました。畠山は2位を確保して、明日の準々決勝に進出となりました。

OFFICIAL SPONSOR



Cyclers



OFFICIAL SUPPLIER





JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

■ マウンテンバイク

男子エリートクロスカントリー

写真



(MTBクロスカントリー 北林カ)



(MTBクロスカントリー 北林カ)



(MTBクロスカントリー 北林カ)

リザルト

【男子エリートクロスカントリー（決勝）】29.5 km（8周回）

1位	PIDCOCK Thomas（イギリス）	1:22:09	+0.00
2位	GAZE Samuel（ニュージーランド）	1:22:28	+0:19
3位	SCHURTER Nino（スイス）	1:22:43	+0:34
76位	北林 カ（日本）	-1LAP	

距離29.5km、曇り、気温18℃、98名で争われた男子エリート。北林は先頭集団から毎ラップ1分ずつ失う苦しい展開で、最終ラップに入ることができずマイナス1ラップでレースを終えました。

【北林選手のコメント】

「応援ありがとうございました。目標としていたフルラップは叶いませんでしたが、もうすぐに気持ちを切り替えて、次のアジア選手権に向けて、気持ちと身体をつくって、また頑張っていきたいと思います。」

【山本コーチのコメント】

「今日の北林選手は、序盤から表情が固く、スピードに乗って軽快に走っているとは言えない様子でした。先日のショートトラックとは一転して、切れ味ある走りとは言えませんでしたので、厳しい結果が予想されました。今回の結果を活かして、これからも成長を止めること無く、強くなって欲しいと願います。」

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER





JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

- 室内サイクル
- ・ サイクルサッカー

写真



(日本 VS ルーマニア)



(リーグ B 表彰式)



(日本代表 村上裕亮 高橋祐馬)

リザルト

【サイクルサッカー (リーグ B)】

		試合数	勝ち点	得点数	得失点差
1 位	日本	6	16	43	+32
2 位	ルーマニア	6	15	39	+28
3 位	ハンガリー	6	13	41	+24
4 位	香港	6	9	23	+1
5 位	マレーシア	6	6	16	-11
6 位	カナダ	6	3	6	-26
7 位	イギリス	6	0	3	-48

【日本代表の結果】

日本	11	:	0	イギリス
日本	8	:	1	マレーシア
日本	7	:	1	カナダ
日本	7	:	7	ハンガリー
日本	5	:	1	ルーマニア
日本	5	:	1	香港

サイクルサッカー リーグ B、日本代表は 5 勝 1 引き分けで優勝。リーグ A の下位チームと入れ替え戦に臨みます。

・サイクルフィギュア

※昨日お伝えした予選の最終結果、日本代表の芝山選手は 80.65 ポイントで全体 18 位で大会を終えました。

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER





JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

■トライアル

男子ジュニア20"（決勝）、男子ジュニア26"（決勝）

写真



(男子ジュニア 20"横田宏太郎)



(男子ジュニア 20"横田宏太郎)



(男子ジュニア 26"濱野伊吹)



(男子ジュニア 26"濱野伊吹)

リザルト

【トライアル 男子ジュニア20"（決勝）】

1位	WEIGHTMAN Oliver (イギリス)	220 ポイント
2位	BERCHIATTI Robin (フランス)	210 ポイント
3位	STENVALL Niilo (フィンランド)	200 ポイント
6位	横田宏太郎 (日本)	140 ポイント

男子ジュニア20インチの決勝に進んだ横田は、思うようにポイントを伸ばすことができず、140ポイントの6位で大会を終えました。

【横田選手のコメント】

「世界のレベルの高さに圧倒される大会結果となりました。予選は去年より順位を上げて通過できたのは良かったです。決勝は、自分の力を100%出し切ることができず、悔いだけが残りました。日本のトップライダーとして、胸を張ってまたこの場に戻ってこれよう頑張ります。これからも応援、よろしくお願いします。」

【トライアル 男子ジュニア26"（決勝）】

1位	CEGARRA MOLTO Daniel (スペイン)	180 ポイント
2位	PASTUREL Luka (フランス)	130 ポイント
3位	OSTHEIMER Nicolas (オーストリア)	130 ポイント
4位	濱野伊吹 (日本)	120 ポイント

男子ジュニア26インチの決勝に進んだ濱野は、メダルに手が届くところまでポイントを伸ばしてきてが、惜しくも僅差の4位となりました。

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER



競輪の補助事業



JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

■ DAY-11 (8月13日) 日本代表の参戦スケジュール

・BMXレーシング

女子U23 (準々決勝)、女子エリート (準々決勝)

・ロード

女子エリートロードレース

・室内サイクリング

サイクルサッカー、サイクルフィギュア

【参考URLなど】

2023UCI自転車世界選手権大会公式HP : <https://www.cyclingworldchamps.com/>

JCF公式HP : <https://jcf.or.jp/>

本件に関してのお問合せ :

公益財団法人日本自転車競技連盟 事務局

URL : <https://jcf.or.jp/contact/>

OFFICIAL SPONSOR



Cyclers



OFFICIAL SUPPLIER



競輪の補助事業